

平成 18 年  
12 月 21 日

# 病害虫発生予報 1 月号

茨城県病害虫防除所  
茨城県植物防疫協会

5月29日から全ての農作物に残留農薬基準が設定されました！！

薬剤散布の際は周囲への飛散に十分注意しましょう

## < 目 次 >

### ・ 今月の予報

#### 【注意すべき病害虫】

施設野菜(イチゴ, 促成トマト, 促成キュウリ, 促成ピーマン): 灰色かび病	1
イチゴ: うどんこ病	1
促成キュウリ: ベと病	2

【その他の病害虫】	2
促成ピーマン, 促成キュウリ	

### ・ 病害虫ミニ情報

施設野菜に発生する灰色かび病の防除対策について	3
平成 19 年版果樹等病害虫防除暦の改正点について	5
農薬登録速報(11 月)の概要	6

・ 今月の気象予報	9
-----------	---

・ テレホンサービス	9
------------	---

本文に記載された農薬の登録内容は、平成 18 年 12 月 13 日現在のものです。  
農薬を使用する際は、農薬ラベルに記載の使用基準、注意事項等を確認してください。

詳しくは、病害虫防除所へお問い合わせ下さい。

茨城県病害虫防除所 Tel : 029-227-2445

予報内容は、ホームページでも詳しくご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/byobo/>

・今月の予報  
【注意すべき病害虫】

施設野菜(イチゴ,促成トマト,促成キュウリ,促成ピーマン)

1. 灰色かび病

[予報内容]

発生時期	発生量	発生地域
平年並	やや多い	県下全域

[予報の根拠]

12月下旬現在,イチゴ,促成トマト,促成キュウリ,促成ピーマンにおける発生量は平年並である。

気象予報によると,向こう1か月の気温は平年より高く,曇雨天の日が多いと予想され,ハウス内は多湿になりやすく発生を助長する条件となる。

[防除上注意すべき事項]

ハウス内が多湿になると発生が多くなるため,換気,送風,暖房等により湿度をできるだけ低く保つ。

被害部位は徹底して取り除き,ハウス外に持ち出して土中深く埋める。

薬剤散布は,薬液が乾きにくくなる午後からは行わず,晴れた日の午前中に行い,ハウス内ができるだけ多湿にならないようにする。曇雨天が続く場合はくん煙剤を利用する。

薬剤耐性菌の出現を防ぐため,同系統薬剤の連続使用,多用は行わない。

(p.3~4 病害虫ミニ情報参照)

イチゴ

1. うどんこ病

[予報内容]

発生時期	発生量	発生地域
平年並	平年並~やや多い	県下全域

[予報の根拠]

12月下旬現在,発病果率は平年並であるが,発病果の発生地点率は平年より高い。

気象予報によると,向こう1か月の気温は平年より高く,曇雨天の日が多いと予想され,ハウス内は発生を助長する条件となる。

[防除上注意すべき事項]

被害部位は徹底して取り除き,ハウス外に持ち出して土中深く埋める。

発生が少ないうちに防除を徹底する。「とちおとめ」はうどんこ病が発生しやすいため,特に注意が必要である。

薬剤は,葉裏や葉柄にもよく付着するよう,十分な量で丁寧に散布する。

薬剤耐性菌の出現を防ぐため,同系統薬剤の連続使用,多用は行わない。

## 促成キュウリ

### 1. ベと病

#### [ 予報内容 ]

発生時期	発 生 量	発生地域
平年並	多い	県下全域

#### [ 予報の根拠 ]

12月下旬現在，発病葉率，発生地点率ともに平年より高い。  
 気象予報によると，向こう1か月の気温は平年より高く，曇雨天の日が多いと予想され，ハウス内は多湿になりやすく発生を助長する条件となる。

#### [ 防除上注意すべき事項 ]

ハウス内が多湿になると発生しやすいため，午前中に換気を行う。  
 まん延すると防除が困難となるため，発生の少ないうちに防除を徹底する。  
 薬剤は，十分な量で丁寧に散布する。薬剤耐性菌の出現を防ぐため，同系統薬剤の連続使用，多用は行わない。

**薬剤散布の際は，周辺作物等への飛散（ドリフト）に十分注意して行うこと。**

#### 【その他の病害虫】

作物	病害虫名	発生予想	発生概況及び注意すべき事項
促成 ピー マン	うどんこ病	発生量：平年並 ～やや多い	12月下旬現在，平年並の発生である。向こう1か月は，気温は平年より高く，曇雨天の日が多いと予想され，ハウス内は発生を助長する条件となる。
	斑点病	発生量：平年並 ～やや多い	12月下旬現在，平年並の発生である。向こう1か月は，気温は平年より高く，曇雨天の日が多いと予想され，ハウス内は発生を助長する条件となる。
	アザミウマ類	発生量：平年並	12月下旬現在，平年並の発生である。
	タバココナジラミ類	発生量：(前年比) やや少ない	寄生葉率，発生地点率ともに，前年同月よりやや少ない(H17：寄生葉率8.8%・地点率75%，H18：寄生葉率1.3%・地点率50%)。今後，気温の低下にともない，発生は少なくなると予想される。

作物	病害虫名	発生予想	発生概況及び注意すべき事項
促成 キュウリ	うどんこ病	発生量：平年並 ～やや多い	12月下旬現在，平年並の発生である。向こう1か月は，気温は平年より高く，曇雨天の日が多いと予想され，ハウス内は発生を助長する条件となる。
	褐斑病	発生量：平年並	12月下旬現在，平年よりやや少ない発生である。向こう1か月は，気温は平年より高く，曇雨天の日が多いと予想され，ハウス内は発生を助長する条件となる。

・病害虫ミニ情報

### 施設野菜に発生する灰色かび病の防除対策について

灰色かび病は，トマト，キュウリ，イチゴ等多くの作物に発生する病害で，近年は発生が多い傾向にあります（図1）。また，施設野菜では例年2月下旬頃から急増します（図2）。この時期にまん延させないためには発生が少ないうちからの防除対策が重要です。以下の基本事項に注意して対策を講じてください。

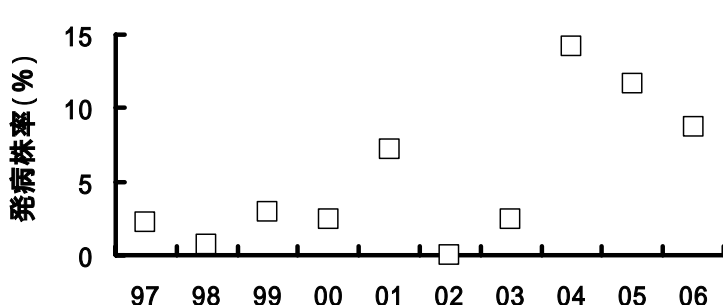


図1 トマト促成栽培における灰色かび病の発生推移 ('97～'06年，調査月:3月)

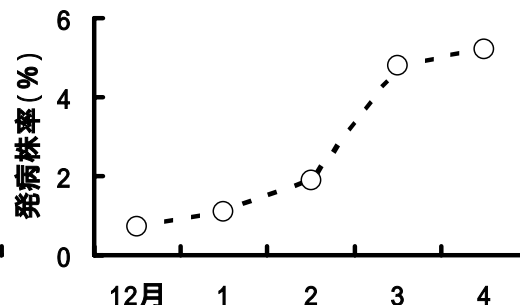


図2 トマト促成栽培における発病株率の推移 (平年値)

#### 【耕種的防除】

灰色かび病は，日照が少なく多湿な条件で発生しやすくなります。菌の生育には 20 前後，胞子の飛散は 15 が最も適しています。栽培管理では，灰色かび病が発生しやすい環境にしないことが重要です。

- ・ 昼近くなっても作物に水滴が残っている場合は，ハウス内が過湿状態と考えられます。換気，送風，暖房等を行いできるだけ除湿して下さい。
- ・ 葉が繁茂しすぎると湿気がたまりやすく，薬剤もかかりにくくなります。適度な葉かき，整枝を行ってください。また，咲き終わった花卉や，植物残渣等は菌の繁殖源となるので，ハウス外に持ち出し，土中深く埋めて下さい。

【薬剤防除】

上記の耕種的対策を講じたうえで、薬剤による防除を実施するか判断してください。主な薬剤には表1があります。薬剤散布は、発生初期に行うことが重要です。耐性菌の出現を避けるために、同系統薬剤を連続使用、多用しないように散布計画を立ててください。なお、薬剤散布は夕方までに薬液が乾くよう、午前中に行ってください。

薬剤を散布しても十分な防除効果が得られなかった場合、ハウス内の気象条件が灰色かび病の発生しやすい条件になっている、薬剤の選択が適切でない、散布液量が少なく、植物体にまんべんなく薬液がかかっていない、薬剤耐性菌が発生している等が考えられます。十分な効果が得られなかった場合でも、薬剤耐性菌の発生によるものとは限らないので、上記の基本事項を踏まえ、原因に合った対策を講じてください。

近年は化学合成農薬に替わり、微生物農薬による防除方法も開発されています。使用方法の一つに、灰色かび病が発生する以前に暖房のダクト内に微生物農薬を投入し、灰色かび病の発生を予防する省力的な方法もあります。これらの方法も組み入れて効率的な防除を行ってください。

表1 灰色かび病に登録のある主な薬剤（平成18年12月13日現在）

系統番号 <sup>1)</sup>	薬剤名 (有効成分名)	灰色かび病に対する登録の有無				
		トマト	ミニトマト	ピーマン	キュウリ	イチゴ
	サンヨール (DBEDC)					
+	ゲッター水和剤 (チオファネートメチル + ジエトフェンカルブ)					
	スミレックス水和剤 (フロシドン)					
	ロブラール水和剤 (イプロジオン)					
	フルピカフロアブル (マニピリム)					
	ポリオキシ AL 水和剤 (ポリオキシ)					
	セイピアーフロアブル 20 (フルジオキシニル)					
+	ジャストミート顆粒水和剤 (フルジオキシニル + フェンヘキサミド)					
+	ダイマジン (フェンヘキサミド + イミノクタジン)					
	ベルコート水和剤 (イミノクタジン)					
	カンタスドライフロアブル (ホスカリド)					
	ポトキラー水和剤 (バチルス スプチャリス)					

1) 系統番号に対応する系統名は以下のとおり。

- ：銅剤， ：ベンゾイミダゾール系剤， ：ジエトフェンカルブ剤， ：ジカルボキシイミド系剤，
- ：アニリノピリミジン系剤， ：抗生物質剤， ：フルジオキシニル剤， ：フェンヘキサミド剤，
- ：イミノクタジナルベシル酸塩剤， ：ホスカリド剤， ：微生物剤

農薬を使用する際は、農薬ラベルに記載の使用方法、注意事項等を確認のうえ使用して下さい。

## 平成 19 年版果樹等病害虫防除暦の改正点について

茨城県では、毎年、主要な果樹や特用作物について果樹等病害虫防除暦（以下「防除暦」）を作成し、生産者や関係機関に配布しています。防除暦は、平年の病害虫の発生状況、薬剤抵抗性、有効成分の総使用回数などを考慮し、適期に効果的な薬剤を散布できるよう構成しています。

平成 19 年版防除暦の主な改正点は以下のとおりですので、お知らせします。

### ナシ病害虫防除暦（赤ナシ無袋栽培，ハウスナシ，トライ事例）

平成 19 年は、スコア水和剤 10 の供給が不足する可能性があります。このため、スコア水和剤 10 に替えてスコア顆粒水和剤を使用してもよいという注意書きを追加しました。

### ハウスナシ病害虫防除暦

8 月上旬（収穫直後）

周囲の露地栽培ナシへ飛散した場合を考慮して、スプラサイド水和剤から収穫前日数の短いスカウトフロアブルへ変更しました。

### 露地巨峰病害虫防除暦

幼果期（小豆粒大）

べと病多発時には、リドミル M Z 水和剤を散布するという注意書きを追加しました。

### 雨よけ巨峰病害虫防除暦

開花直前（5 月上旬～中旬）

開花後、マンゼブ剤が雨よけを含む施設栽培に使用できないという注意書きを追加しました。

### リンゴ病害虫防除暦

落花直後（4 月下旬）

リンゴハダニが多発する園での対応を追加しました。

7 月下旬～8 月上旬

中晩生種でカメムシ類が多発した場合の薬剤の選択肢を増やしました。

### ウメ病害虫防除暦

かいはよう病を主な対象としたアグリマイシン - 100 ,アグレプト水和剤及びアタッキン水和剤の使用時期が「収穫 90 日前まで」になったため、下表のとおり薬剤を変更しました。

なお、変更後の剤については混用事例が無いため留意するよう明記しました。

時期	変更前	変更後
開花終期	アグリマイシン - 100	カスミン液剤
展葉初期	アグリマイシン - 100	マイコシールド
幼果期	アグレプト水和剤	マイコシールド
果実肥大期	アタッキン水和剤	ストロビートライフロアブル

### チャ病害虫防除暦

一番茶 萌芽期～生育期（4 月上旬～下旬）

ニッソラン V 乳剤と DDVP 乳剤 50 の薬効が低下してきたため、スタークル顆粒水溶剤に変更しました。

時期	変更前	変更後
一番茶 萌芽期～生育期	ニッソラン V 乳剤	スタークル顆粒水溶剤
	DDVP 乳剤 50	

## 農薬登録速報（11月）の概要

平成18年11月期間中（11/1～11/30）に新規・変更登録のあった農薬は、以下のとおりです。  
なお、農薬の使用にあたっては、必ずラベル等を確認してください。

### 殺虫剤・殺菌剤・殺虫殺菌剤・殺そ剤等

新規> BASFペイオフME液剤，アフームエクセラ顆粒水和剤，  
クレハトップスペース顆粒水和剤，トップスペース顆粒水和剤，プリンスベイト，  
ベニカグリーン，ベニカグリーンスプレー，ホクコーオルトランラービン水和剤，  
ホクコーゲットワンフロアブル，ホクコーラブサイドキラップ粉剤DL，  
ワークアップ乳剤，協友スミチオンベルコート粉剤DL  
変更> ACCノーモルト乳剤，DASブイゲットアドマイヤースピノ箱粒剤，  
JAアミスターエイト，JCジーファイン水和剤，SDSドーシャスフロアブル，  
STダコニール1000，STパダンオリゼメート粒剤，  
STパダンバッサオリゼメート粒剤，アクタラ粒剤5，アグリマイシン - 100，  
アグリマイシン - 20，アグレプト液剤，アグレプト水和剤，アグロスマテリーナ水和剤，  
アタッキン水和剤，アディオフロアブル，アミスター20フロアブル，  
アミスターエイト，アミスターオプティフロアブル，アミスタートレボンSE，  
オーソサイド水和剤80，オキシンドーフロアブル，  
オリゼメート1キロ粒剤，オリゼメートトレボン粒剤L，オルトラン水和剤，  
カルホストレボン粉剤DL，カルホス粉剤，キノンドーフロアブル，  
キノンドー水和剤80，キヒゲンR-2フロアブル，キラップフロアブル，  
クミアイストロビードライフロアブル，クミアイノーモルト乳剤，クミアイベジホン乳剤，  
サイハロン水和剤，サルバトーレME，サンケイエPN乳剤，サンケイエPN粉剤1.5，  
サンケイアディオフロアブル，サンケイオーソサイド水和剤80，  
サンケイオリゼメート1キロ粒剤，サンケイジーファイン水和剤，  
サンケイスマインMC，サンケイディプレックス乳剤，  
サンケイマイシン20水和剤，ジーファイン水和剤，  
シンジェンタアミスタートレボンSE，ストロビードライフロアブル，  
ストロビーフロアブル，スマインMC，セイビアーフロアブル20，ダントツ水溶剤，  
ダントツ粒剤，チーフメイト乳剤，ディプレックス乳剤，ディプレックス粉剤，  
デラウスダントツL箱粒剤，ドーシャスフロアブル，ドーマイシン水和剤，  
ドキリンフロアブル，トリガード液剤，ナメトックス，バイスロイド乳剤，  
ピリカット乳剤，ファイザーバクテサイド水和剤，ブイゲットアドマイヤースピノ箱粒剤，  
ベジホン乳剤，ベストガード水溶剤，ベストガード粒剤，ベルコートフロアブル，  
ホクコーEPN乳剤，ホクコーEPN粉剤1.5，ホクコーVC乳剤，  
ホクコーアディオフロアブル，ホクコーオーソサイド水和剤80，  
ホクコーオリゼメート1キロ粒剤，ホクコーオリゼメートトレボン粒剤L，  
ホクコーオルトラン水和剤，ホクコーカスラプトレボンゾル，  
ホクコーディプレックス乳剤，ホクコーディプレックス粉剤，  
ホクコーノーモルト乳剤，ホクコーマイシン水和剤，マネージDF，  
モスピラン水溶剤，ヤシマアディオフロアブル，ヤシマアミスターエイト，  
ヤシマストマイ液剤20，ヤシマスマインMC，ヤシマディプレックス乳剤，  
ヤシマノーモルト乳剤，ヤシママテリーナ水和剤，ランダイヤ粒剤，ランネット45DF，  
ランマンフロアブル，協友アディオフロアブル，協友ベストガード水溶剤，  
協友ベストガード粒剤，三井硫酸銅（粉状），三共アタブロン乳剤，  
三共アディオフロアブル，三共オーソサイド水和剤80，  
三共ディプレックス乳剤，三共ディプレックス粉剤，  
三共バクテサイド水和剤，三共ヒトマイシン液剤S，三共ベジホン乳剤，

石原アタブロン乳剤，石原サイハロン水和剤，石原ネマトリンエース粒剤，  
日産E P N乳剤，日産E P N粉剤1．5，日産オーソサイド水和剤80，  
日産ストロビードライフフロアブル，日産ストロビーフロアブル，  
日産ルビゲン水和剤，日曹ストロビードライフフロアブル，  
日曹ストロビーフロアブル，日農オーソサイド水和剤80，日農サイハロン水和剤，  
日農ディプレックス乳剤，日農ノーモルト乳剤，日農ヒトマイシン液剤S，  
日農ブイゲットアドマイヤースピノ箱粒剤，日農モスピラン水溶剤，  
日農銅ストマイ水和剤，武田パダンオリゼメート粒剤，  
武田パダンバッサオリゼメート粒剤，明治オリゼメートトレボン粒剤L，  
明治パダンオリゼメート粒剤，明治パダンバッサオリゼメート粒剤，  
明治マテリーナ水和剤，明治マネージDF，明治銅ストマイ水和剤

注意) アグリマイシン - 100，アグレプト水和剤，アタッキン水和剤：「うめ」の使用時期が  
「収穫90日前まで」に変更になりました。

#### 除草剤等

新規> BASFヒエクリーンバサグラン粒剤，GFクサレンジャー，  
アークエース1キロ粒剤，キチットフロアブル，クサカリテイオーLフロアブル，  
クサカリテイオーフロアブル，クサレンジャー，スウィープフロアブル，  
タッチダウンAL，ヒエクリーンバサグラン粒剤，メガトンフロアブル，  
ヨシキタ1キロ粒剤，ヨシキタフロアブル，三井東圧クサカリテイオーLフロアブル，  
三井東圧クサカリテイオーフロアブル，三共スウィープフロアブル，日農メガトンフロアブル，草  
取り上手，科研ヨシキタ1キロ粒剤，科研ヨシキタフロアブル  
変更> JAミスターホームラン1キロ粒剤51，JAミスターホームラン1キロ粒剤75，  
アピロスター1キロ粒剤，アピロトップ1キロ粒剤51，アピロトップA1キロ粒剤36，  
アピロファインDジャンボ，アピロファイン顆粒，アピロプロフロアブル，  
エイトアップ液剤，キチット1キロ粒剤，キチットジャンボ，キリフダエースジャンボ，  
クサトッタ1キロ粒剤，クミアイナブ乳剤，グリホエクス液剤，ゲザノンフロアブル，  
コンパカレール液剤，サンフーロン液剤，タッチダウンiQ，ナブ乳剤，  
ハーブ・ニート液剤，ハイ・フウノン液剤，ブリグロックSL，  
ホクコーナブ乳剤，ホクコーミスターホームラン1キロ粒剤51，  
ホクコーミスターホームラン1キロ粒剤75，マイゼット，マイター液剤，  
ミスターホームラン1キロ粒剤51，ミスターホームラン1キロ粒剤75，  
ヤシマキリフダエースジャンボ，ヤシマナブ乳剤，リーディングSジャンボ，  
ロングショット1キロ粒剤，協友キリフダエースジャンボ，  
三共スラッシャ1キロ粒剤，三菱キリフダエースジャンボ，日産アピロスター1キロ粒剤，  
日産アピロファインDジャンボ，日産アピロファイン顆粒，理研ショートキープ液剤

#### 植調剤等

新規> コープショート一発21  
変更> STジベラ錠，STジベラ錠5，ジベレリン協和液剤，ジベレリン協和錠剤，  
ジベレリン協和粉末，ジベレリン明治，ジベレリン明治液剤，ジベレリン明治錠剤，  
武田ジベラ錠，武田ジベラ錠5

#### 失効農薬

[DIC]ターザイン水和剤，SDSグラトップ・DF，アグロスサンシールド水和剤，  
アニバース乳剤，ウィーラルフロアブル，オフナックバッサ乳剤，  
カルバッサモンガード粉剤DL，カルホスジョーカー粉剤DL，カルホスバッサ粉剤DL，  
カルモンジョーカー粉剤DL，クミアイノーバDX1キロ粒剤51，



クミアイイノーバDX1キ口粒剤75,クミアイガードジェット水和剤,  
クミアイビームトレスターナ粉剤DL,クミアイビームバッサ粉剤DL,  
クミアイヒノバイモンセレン粉剤DL,グラトップマルエルDF,  
シバコップ顆粒水和剤,トモテクト水和剤,  
バッサ粉剤30DL,プレカット乳剤,フロスナイン,  
ホクコーカスラブモンガード粉剤3DL,ホクコーバッサ粉剤30DL,  
モンガードカルトレボン粉剤DL,モンガードカルホス粉剤DL,  
モンガードスターナ粉剤DL,モンガード水和剤,ヤシマテレオ水和剤,  
ヤシマヒノザンスターナ粉剤DL,ヤシマヒノモンセレン粉剤DL,  
ヤシマヒノラブスターナ粉剤35DL,ヤシマヒノラブバイセレン粉剤35DL,  
ヤシマヒノラブモンセレン粉剤35DL,ヤシマヒノラブモンバッサ粉剤35DL,  
ヤシマフジワン粉剤DL,ヤシマモンセレンバイバッサ粉剤DL,  
ヤシマラブサイドスターナマラバッサ粉剤DL,ヤシマラブサイドスターナ粉剤DL,  
ラブカルジョーカー粉剤DL,ラブサイドカルトレボン粉剤DL,  
ラブサイドカルモンガード粉剤DL,ラブモンカルジョーカー粉剤DL,  
ラブモンカルトレ粉剤DL,ラブモンランマク粉剤DL,三共ディクタジン塗布剤,  
三共ヒノバイモンセレン粉剤DL,三共ベフラン塗布剤3,日産イデトップフロアブル,  
日産モンカットラブサイドエルサンバッサF粉剤DL,日農イデトップフロアブル,  
日農バッサ粉剤30DL,粘着くん80

農薬の登録失効は、同一成分の農薬においても販売メーカー毎になりますので、ご注意願います。

## ．今月の気象予報

### 関東甲信地方 1 か月予報

(予報期間 12月16日から1月15日)

気象庁(12月15日 発表)

< 向こう1か月の気温，降水量，日照時間の各階級の確率(%) >

[確率]

要素	予報対象地域	低い(少ない)	平年並	高い(多い)
気温	関東甲信全域	10	30	60
降水量	関東甲信全域	20	30	50
日照時間	関東甲信全域	40	40	20

[概要]

関東甲信地方では，平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は高い確率60%です。降水量は多い確率50%です。日照時間は平年並または少ない確率ともに40%です。

< 1週目の予報 > 12月16日(土曜日)から12月22日(金曜日)

気温 関東甲信地方 高い確率60%

< 2週目の予報 > 12月23日(土曜日)から12月29日(金曜日)

気温 関東甲信地方 高い確率60%

< 3週目から4週目の予報 > 12月30日(土曜日)から1月12日(金曜日)

気温 関東甲信地方 平年並または高い確率ともに40%

## ．テレホンサービス

下記の情報を24時間提供しています。リアルタイムな情報を提供するために，病害虫の発生状況等によっては内容を変更することがあります。

電話番号：029(226)5321, 6131

1月上旬 農薬の安全使用と保管管理について

1月下旬 施設野菜病害虫の発生現況と防除対策について(1)

2月上旬 施設野菜病害虫の発生現況と防除対策について(2)